

本州におけるサケの来遊状況

平成 14 年（2002 年）12 月 31 日現在

独立行政法人さけ・ます資源管理センター

・太平洋

1 .平成 14 年 12 月 31 日現在の本州太平洋沿岸におけるサケの来遊数は、1,166 万尾となった。この時期までの来遊数としては前年同期(1,098 万尾)の 106% で、過去 10 年同期平均(平成 4 年～平成 13 年)の 69%となっている。旬別にみた来遊数のピークは 11 月中旬となっている。(図-1)

県別の来遊数と過去 10 年の同期平均対比では、青森県太平洋が来遊数 136 万尾で 67%、岩手県が同 756 万尾で 60%、宮城県が同 230 万尾で 125%、福島県が同 39 万尾で 100%、茨城県が同 4 万尾で 164%となっている。

2 .12 月 31 日までの沿岸漁獲魚の平均目廻り^{*1}は 3.60kg で、前年同期の 3.44kg、平成 12 年同期 3.28kg、平成 11 年同期 3.26kg を上回っている。

*1 平均目廻りとは沿岸漁獲の重量を尾数で除したものである。

・日本海

1 .平成 14 年 12 月 31 日現在の本州日本海沿岸におけるサケの来遊数は、79 万尾となった。この時期までの来遊数としては前年同期(72 万尾)の 109%で、過去 10 年同期平均(平成 4 年～平成 13 年)の 126%となっており、平成 10 年以降来遊数が増加傾向にある。旬別にみた来遊数のピークは 11 月中旬となっている。(図-2)

県別の来遊数と過去 10 年の同期平均対比では、青森県日本海が来遊数 10 万尾で 118%、秋田県が同 13 万尾で 107%、山形県が同 15 万尾で 153%、新潟県が同 25 万尾で 143%、富山県が同 13 万尾で 110%、石川県が同 2 万尾で 106%といずれも上回っている。新潟県では過去 10 年で最も多い来遊数となっている。

2 .12 月 31 日までの沿岸漁獲魚の平均目廻りは 3.59kg で、前年同期の 3.48kg、平成 12 年同期 3.46kg、平成 11 年同期 3.36kg を上回っている。

図 - 1 本州太平洋側の来遊数の推移及び旬別来遊数

平成 14 年（2002 年）12 月 31 日現在

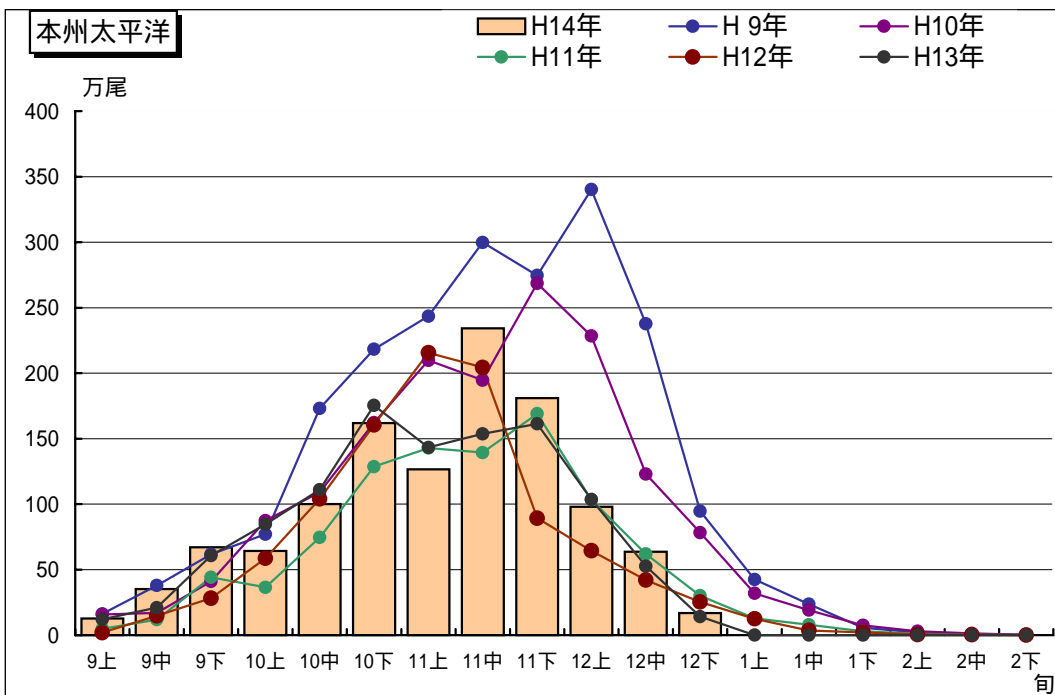
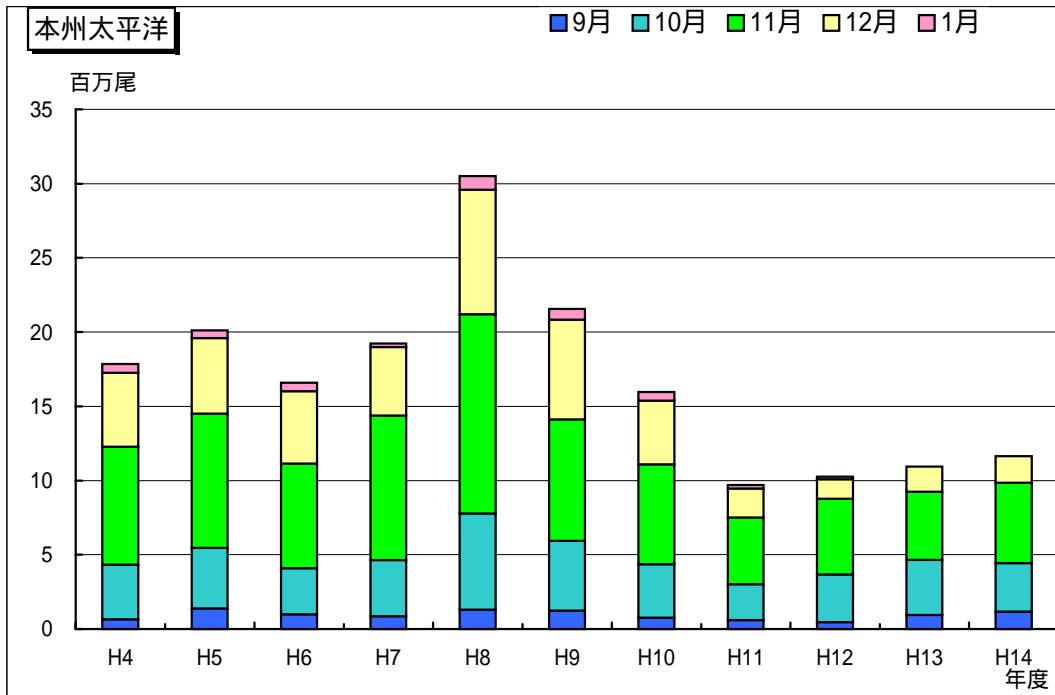


図 - 2 本州日本海側の来遊数の推移及び旬別来遊数

平成 14 年（2002 年）12 月 31 日現在

